

SSBJ解説動画

IFRS S2号の概要 (コア・コンテンツ (ガバナンス、戦略、リスク管理))

2023年10月

サステナビリティ基準委員会(SSBJ)事務局

本資料の目的

- 🌱 2023年6月26日に、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）は、設立後初めての基準となる、以下のIFRSサステナビリティ開示基準を公表しました
 - ◆ IFRS S1号「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的要求事項」（以下、「IFRS S1号」という。）
 - ◆ IFRS S2号「気候関連開示」（以下、「IFRS S2号」という。）
- 🌱 **IFRS S2号「気候関連開示」**の概要を、以下の3つに分けてご説明いたします
 - ◆ 全体概要
 - ◆ **コア・コンテンツ（ガバナンス、戦略、リスク管理）**
 - ◆ コア・コンテンツ（指標及び目標）、発効日及び経過措置

2023年6月26日にIFRS財団から公表された次の基準及び付随するガイダンスを、サステナビリティ基準委員会事務局が仮訳し、本資料に反映しています

- IFRS S1 General Requirements for Disclosure of Sustainability-related Financial Information
- IFRS S2 Climate-related Disclosures

なお、本資料では、開示を行うに際して、特に有用であると当事務局が判断した事項を記載しています（そのため、すべての事項について記載しているわけではありません）



コア・コンテンツ

ガバナンス：開示目的

利用者が、気候関連のリスク及び機会をモニタリングし、管理し、監督するために企業が用いる**ガバナンスのプロセス、統制及び手続**を理解できるようにする

ガバナンス：開示要求

- 気候関連のリスク及び機会の監督に責任を負う**ガバナンス機関又は個人**に関する情報
- 気候関連のリスク及び機会をモニタリングし、管理し、監督するために用いる、ガバナンスのプロセス、統制及び手続における**経営者の役割**に関する情報

戦略：開示目的

利用者が、気候関連のリスク及び機会を管理する企業の**戦略**を理解できるようにする

戦略：開示要求

- 企業の見通しに影響を与えることが合理的に見込まれる**気候関連のリスク及び機会**
- 気候関連のリスク及び機会が企業の**ビジネス・モデル**及び**バリュー・チェーン***に与える現在の及び予想される影響
- 気候関連のリスク及び機会が企業の**戦略**及び**意思決定**に与える影響
- 気候関連のリスク及び機会が、企業の**財政状態、財務業績及びキャッシュ・フロー**に与える影響
 - ✓ 報告期間における影響（現在の財務的影響）
 - ✓ 短期、中期及び長期にわたり与えると予想される影響（予想される財務的影響）
- 気候関連の変動、進展及び不確実性に対する企業の戦略及びビジネス・モデルの**気候レジリエンスの評価**

(*) 「報告企業のビジネス・モデル及び当該企業が事業を営む外部環境に関連する、相互作用、リソース及び関係の全範囲」をいう

戦略：財務的影響に関する定め

予想される財務的影響の開示を行う際には；

- 報告日時点で企業が**過大なコストや労力をかけずに利用可能な、すべての合理的で裏付け可能な情報**を用いる
- 開示を作成するために企業が利用可能な**スキル、能力及びリソースに見合ったアプローチ**を用いる

次のいずれかと判断する場合は、現在の及び予想される財務的影響に関する**定量的情報を提供する必要はない**

- **影響を区分して識別できない**
- 影響を見積るにあたり**測定の不確実性のレベルがあまりにも高い**ために、もたらされる定量的情報が有用でない

定量的情報を提供する**スキル、能力又はリソースを有していない場合**、予想される財務的影響について、その定量的情報を提供する必要はない

戦略：気候レジリエンスの評価に関する定め

気候レジリエンスの評価を行う際には；

- **気候関連のシナリオ分析**を用いる
 - ✓ **企業の状況に見合ったアプローチ**を使用する
 - ✓ 報告日時点で企業が**過大なコストや労力をかけずに利用可能な、すべての合理的で裏付け可能な情報**を用いる

リスク管理：開示目的

利用者が、**気候関連のリスク及び機会を識別し、評価し、優先順位付けし、モニタリングする企業のプロセス**（企業の総合的なリスク管理プロセスにどのように統合され、情報をもたらすかを含む）を理解できるようにする

リスク管理：開示要求

- **気候関連のリスク**を識別・評価・優先順位付け・モニタリングするために用いる**プロセス及び関連する方針**
- **気候関連の機会**を識別・評価・優先順位付け・モニタリングするために用いる**プロセス**
- 上述の気候関連のリスク及び機会に関するプロセスと、**総合的なリスク管理プロセスとの統合**

